

	契 約 係 用
○	業 者 用

業務名 牽引車整備
業 務 委 託 仕 様 書

令和 7 年 10 月

1 適用

本業務は、高速電車軌道上又は西車両基地内において、車両故障時等に救援及び西車両基地内作業等に使用する西車両基地牽引車の定期点検整備を行うものである。

2 業務実施場所

札幌市西区二十四軒1条4丁目1－2

札幌市交通局 高速電車西車両基地 工場線及び13番線

3 業務対象

牽引車1号車及び2号車（仕様表は別紙1のとおり）

4 業務内容

(1) 牽引車1号車及び2号車を工場線1番線から3番線に転線する。

(2) 牽引車1号車は一般検査整備、2号車は重要部分解整備を行う。

整備内容は、別紙2に示すとおりである。

(3) 整備後、3番線から13番線に転線を行い、委託者立会のもと基地内13番線にて試運転を行う。試運転の際の検査項目は別紙3に示すとおりである。

(4) 牽引車1号車及び2号車を13番線から1番線に転線し、元の位置に戻す。

※なお、全ての運転業務は受託者が行うものとする。

5 履行期間

契約書に示す着手の日から令和8年3月31日までとする。日程の詳細については委託者と打ち合わせのこと。

6 作業時間

原則として8時45分から17時15分まで（不具合等が発生した場合は、委託者と協議のうえ、委託者が判断する）。

ただし、委託者が行う鉄道車両の保守整備等により臨時に業務日程及び時間を限定する場合があるため、具体的な時間及び工程等は委託者と打ち合わせて実施すること。ま

た、基地内の入出場及び安全管理については、作業当日の信号扱い及び委託者の指示に従うこと。

7 提出書類

- | | | |
|-------------|-----|-------|
| (1) 業務着手届 | 1 部 | 着手と同時 |
| (2) 業務工程表 | 1 部 | 着手と同時 |
| (3) 業務主任経歴書 | 1 部 | 着手と同時 |
| (4) 業務日報 | 1 部 | 作業期間中 |
| (5) 業務完了届 | 1 部 | 完了と同時 |
| (6) 点検整備記録表 | 1 部 | 完了と同時 |

8 経費の負担

本業務の遂行に要する経費のうち、西車両基地内で使用する電気・水道等、オイル廃棄処理については委託者の負担とする。定期交換部品については、委託者の支給品を使用する（別紙4のとおり）。

その他、交換部品が発生した場合は、委託者と協議のうえ支給する。

なお、本業務に必要な工具、消耗品等は、受託者の負担とする。

9 疑義

本仕様書内容又は業務の実施に関し疑義が生じた場合は、委託者と十分協議を行うこと。

10 法令順守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反又は不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

11 札幌市鉄道事業安全管理規程の遵守及び運輸安全管理の徹底

- (1) 受託者は安全第一の意識を持って、札幌市鉄道事業安全管理規定で定める事項を遵守するとともに輸送の安全を確保するために社内体制を整備し、作業従事者には

これを徹底させること。

- (2) 受託者は委託者の輸送事業に係る安全管理体制に積極的に協力をするとともに、輸送の安全を確保するため、委託者との密接な連携を図ること。

12 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

- (1) 受託者は、作業に従事する者へ札幌市の「環境方針」を周知し、札幌市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。
- (2) 受託者は、札幌市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

13 再委託の禁止

受託者は、業務の全部若しくは一部を第三者に委託してはならない。ただし、業務の一部であって業務の性質上、再委託が発生する場合は契約締結後直ちに委託者へ申し出ること。委託者がやむを得ないと認めた場合は再委託承諾願（別紙5）を書面にて提出し、委託者から再委託承諾通知により承諾を得なければならない。

以 上

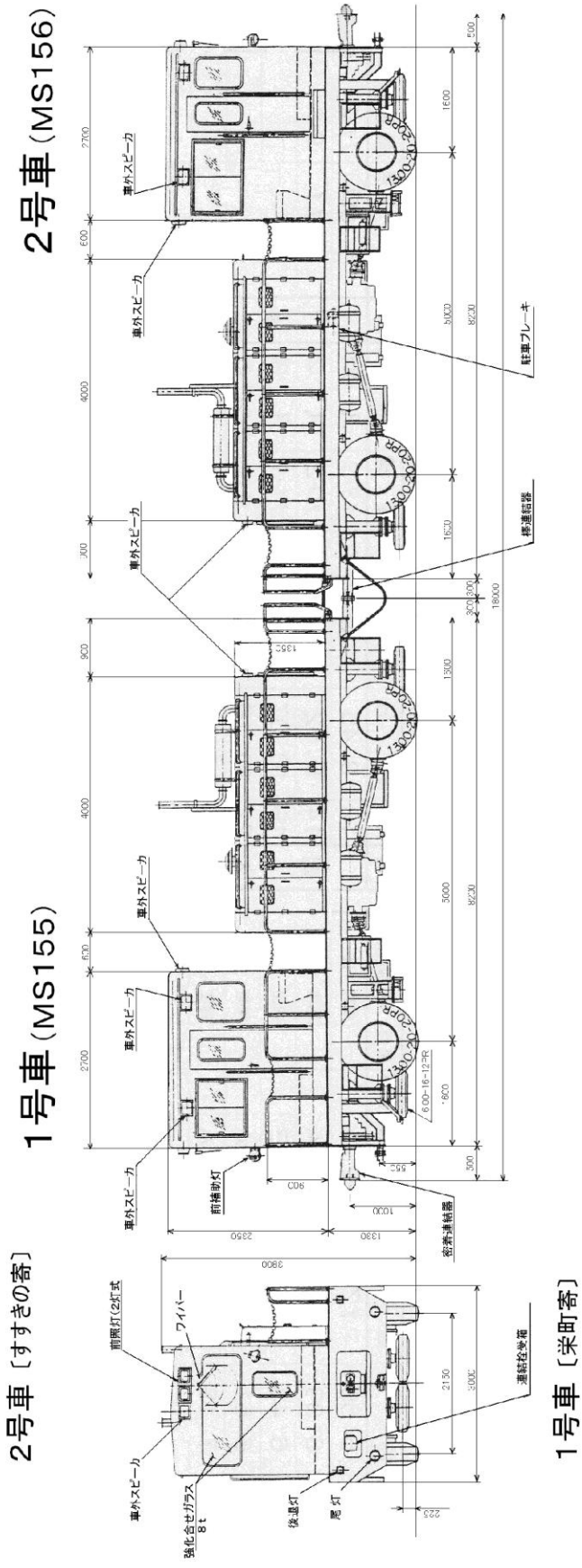
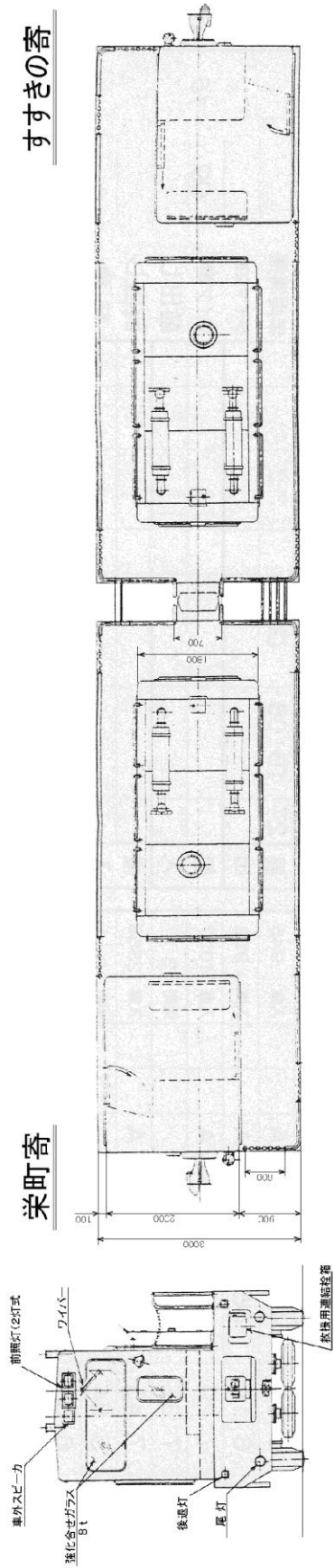
牽引車(1号車及び2号車) 仕様表

最大寸法	全 長 (m/m)		18,000
	全 巾 (m/m)		3,000
	全 高 (m/m)		3,800
輪 距	離 (m/m)		2,150
軸 距	離 (m/m)		5,000
自 重	(kg)		約 32,000
乗 車 人 員	(人)		5
エンジン 日産ディーゼル RD10T04 型	名 称 ・ 型 式		日産ディーゼル RD10T04 型
	最 大 出 力 (ps/rpm)		390/2,400
	最 大 ト ル ク (kg・m/rpm)		150/1,400
	寸法(長×幅×高) (m/m)		1,637 × 1,210 × 1,297
	乾 燥 重 量 (kg)		約 1,350 (D R Y)
パワーシフト トランス ミッション T D C N -22-2002- C	コンバーター	名 称	T D C N 22-2002-C
		型 式	4-2000 (M S 500)
		構 造	3 要 素 1 段 1 相
		最 高 効 率	約 82%
		ストールトルク比	約 4.4
	トランスミッション	作 動 方 式	湿 式 多 板 ク ラ ッ チ 式
		切 換 段 数	正・逆 転 等 式 2 段
		減 速 比	1 速 4,310 2 速 2,323
		寸法(長×幅×高) (m/m)	1,662 × 1,199 × 1,541
		乾 燥 重 量 (k g)	1,950 (D R Y)

減 速 機	スパイラルベベルギア・常時 噛 合 式		総減速比 5,610
	減 速 比	2,181	
終 減 速 機	ヘリカルギア ・ 全浮動式		
	直 歯 傘 歯 車 差 動 式		
	減 速 比	2,571	
主ブレーキ	油圧空気倍力装置付き前後リーディング・ トレーリング		
駐車ブレーキ	機械式推進軸制動内部拡張式フェルセーフ形		

仕 様	バッテリー 型式×個数-容量 [A (h)]	N 200 × 2-200 (20)
	始 動 電 動 機 (V-kw)	24-7.5
	充 電 発 動 機 (V-kw)	24-3
	燃 料 タ ン ク (ℓ)	200
	走 行 タ イ ヤ	13.00 - 20 - 202 P R ウレタン充填 ゴムタイヤ(ラグパターン)
	案 内 タ イ ヤ	6.00-16-12 P R 空 気 入 ゴムタイヤ 補助輪内臓

牽引車 外観図



西車両基地

牽引車 1号車

一般検査整備

実施日	令和 年 月 日 ～ 月 日
エンジン No.	
走行距離	km
走行時間	Hr

記号	点検良好	調整	締付	取替	分解	オーバーホール	修理	脱着	清掃	給油液補充	取付	取外	研磨	測定	板金	塗装	溶接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点検整備項目		点検整備時期		判定基準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一般 検査 整備	重要 部分 分解 整備					
制動	ブレーキ・ペダル							
	1. 遊び及び踏み込んだときの遊び	○	○	遊び10～26mm、前面板との隙間	mm			
	2. ブレーキきき具合点検	○	○					
	ブレーキ・レバー							
	1. ブレーキきき具合点検	○	○					
	2. ラチェット部摩耗及び損傷点検	○	○					
	ロット及びケーブル類							
	1. ゆるみ・がた及び漏れ点検	○	○					
	ホース及びパイプ							
	1. 漏れ、損傷及び取付状態	○	○	ブレーキ・ホース及びパイプに亀裂のないこと。 取付部のゆるみ、損傷のないこと				
装置	オイル・ブレーキ							
	1. 油量点検	○	○					
	2. ブレーキバルブ及びホイールシリンダ機能点検	○	○					
	3. ホイール・シリンダのオーバー・ホール		○	カップ、シート及びブーツは交換				
	4. ブレーキバルブのオーバー・ホール		○					
	5. ブレーキ・オイル交換		○	約2L				
	エアブレーキ							
	1. 排気音と空気圧力点検	○	○					
	2. エア漏れ点検	○	○					
	倍力装置							
置	1. エア・クレーナ詰まり点検	○	○					
	2. 油密及び気密点検		○					
	3. チェックバルブ及びリレー・バルブの機能点検		○					
	ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー							
	1. ドラムとライニングの隙間点検		○	隙間の基準値 0.3～0.4mm	mm			
	2. シュー摺動部分及びライニング摩耗点検		○	ライニング厚さ	mm			
				呼称寸法 18mm				
				摩耗限度 10mm				
	3. ドラムの摩耗及び損傷の有無		○	ドラム径、呼称寸法 410mm	mm			
				摩耗限度 4mm				

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
動 力 伝 達 装 置	パワーシフト・トランスミッション							
	1. オイル量点検	○	○					
	2. オイル・クリーナ詰まり点検		○					
	3. 油漏れ点検	○	○					
	4. トルコン・オイル交換		○	85L				
	プロペラ・シャフト							
	1. 連結器の緩み点検	○	○					
	2. プロペラシャフト振れ点検							
	3. スプライン部のがた点検		○					
案 内 輪 装 置	4. プロペラシャフト・ジョイント及びヨーク へ給脂		○					
	デフレンシャル							
	1. 油漏れ点検	○	○					
	2. デフ・オイル交換		○	13L				
	ドライブシャフト							
	1. ねじれ及び亀裂点検		○	非破壊検査(PT)				
	その他							
原 動 機	1. デフレンシャル・ケースなど換気孔清掃	○	○					
	2. 各部清掃	○	○					
	ホイール							
	1. タイヤの亀裂及び損傷点検	○	○					
	2. クリップ・ボルト及びハブ・ボルトの 緩み点検	○	○					
	3. リム・サイド・リング及びホイールデスク の損傷点検	○	○					
	4. ベアリングがた点検		○					
	5. 案内輪軸受梁及び車軸の損傷点検			非破壊検査(PT)				
	6. ベアリング脱着点検、ベアリング・グ リース交換							
機	7. オイル・シール交換							
	8. タイヤ空気圧力点検	○		タイヤ空気圧力:720kPa	kPa			
	本体							
	1. かかり具合及び異音点検	○	○					
	2. 低速及び加速状態点検	○	○	アイドリング回転数 880～420rpm	rpm			
	3. 排気状態点検	○	○	排気が無色であること				
	4. エア・クリーナ・エレメント状態点検	○	○	ドライ式のみ清掃				
	5. シリンダ・ヘッド及びマニホールド 各部締付け点検		○	ヘッド締付トルク 215N・m マニホールド締付トルク 24.5N・m				
	6. 圧縮圧力点検		○					
機	7. 弁隙間点検		○	バルブ クリアランス				
				吸気弁 0.3mm	mm			
				排気弁 0.5mm	mm			

記	点検 良好	調整	締付	取替	分解	オーバー ホール	修理	脱着	清掃	給油 液補充	取付	取外	研磨	測定	板金	塗装	溶接
号	V	A	T	X	W	OH	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点検整備項目		点検整備時期		判定基準	測定値 又は調整値	点検・整備記号 (内容)		
		一般検査整備	重要部分分解整備					
制動装置	バック・プレート							
	1. バック・プレート状態点検	○	○					
	センター・ブレーキ・ドラム及びライニング							
	1. ドラムの取付け緩み点検	○	○					
	2. ドラムとライニング隙間点検		○	隙間、整備基準 0.2～0.3mm	mm			
	3. ライニング摩耗点検		○	ライニングの厚さ 6.7mm	mm			
				摩耗限度 2.4mm				
	4. ドラム摩耗及び損傷点検		○	ドラム径 305mm	mm			
				摩耗限度 4.0mm				
保安部品	その他							
	1. 制動力制動装置の油漏れ点検	○	○					
	2. 制動制御装置、12ヶ月分解整備		○					
	3. 空気圧力上がり具合点検	○	○	590～685kPa プレッシャーゲージにて確認	入圧 kPa 切圧 kPa			
	4. 倍力装置(エア・マスタ)12ヶ月分解		○					
	保安部品							
	1. ブレーキ・ホース点検		○					
走行装置	フロント・アクスル							
	1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)				
	リア・アクスル							
	1. 亀裂、損傷及び変形点検		○	非破壊検査(PT)				
	ホイール							
	1. タイヤの空気圧力点検		○	ウレタンフォーム充填				
	2. タイヤ亀裂及び損傷点検	○	○					
	3. クリップ・ボトル・及びハブ・ボルト緩み点検	○	○	締付けトルク ハブ・ボルト 294～343N・m ホイール・ナット 411～480N・m				
	4. リム・サイド・リング及びホイールディスク損傷点検	○	○					
	5. フロント・ホイールベアリングのがた点検	○	○					
	6. リア・ホイールベアリングのがた点検	○	○					
	その他							
	1. ハブ・シール交換		○					
	2. アクスル・シャフト・オイル・シール交換		○					
	3. ホイール・ベアリングのグリース交換		○					

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
電 気 設 備	電気配線							
	1. 接続部ゆるみ及び損傷点検	○	○					
	その他							
そ の 他	1. ストップ・スイッチの点検	○	○					
	灯火装置							
	1. 作用点検	○	○					
の	2. 汚れ及び損傷点検	○	○					
	警音機							
	1. 作用点検	○	○					
一 般								
	エキゾーストパイプ							
	1. 取り付け緩み及び損傷点検	○	○					
	2. マフラー機能点検	○	○					
他								
	エア・コンプレッサ							
	1. エア・タンク凝水点検	○	○					
	2. エア・クリーナ詰まり点検	○	○	エンジン吸気用と兼用				
一 般	3. コンプレッサ・プレッシャ・レギュレータ バルブ及びアンローダ・バルブ機能 点検	○	○					
	4. 空気圧力点検	○	○	基準圧力 590～685kPa 460kPa以下 発車不可	入圧 kPa 切圧 kPa			
一 般	車枠及び車体							
	1. ドア・ロック機能点検	○	○					
	2. 緩み及び損傷点検	○	○					
一 般	その他							
	1. 各部給油脂状態点検	○	○					
	2. エア・タンクのチェック・バルブ交換							
	3. スピードメーターケーブルの給油	○	○	エンジンOIL数滴				
一 般								

西車両基地

牽引車 2号車

重要部分解整備

実施日	令和 年 月 日 ~ 月 日
エンジン No.	
走行距離	km
走行時間	Hr

記号	点検良好	調整	締付	取替	分解	オーバーホール	修理	脱着	清掃	給油液補充	取付	取外	研磨	測定	板金	塗装	溶接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一般 検査 整備	重要 部分 解整備					
制	ブレーキ・ペダル							
	1. 遊び及び踏み込んだときの遊び	○	○	遊び10～26mm、前面板との隙間	mm			
	2. ブレーキきき具合点検	○	○					
	ブレーキ・レバー							
	1. ブレーキきき具合点検	○	○					
	2. ラチェット部摩耗及び損傷点検	○	○					
	ロット及びケーブル類							
	1. ゆるみ・がた及び漏れ点検	○	○					
	ホース及びパイプ							
	1. 漏れ、損傷及び取付状態	○	○	ブレーキ・ホース及びパイプに亀裂のないこと。 取付部のゆるみ、損傷のないこと				
動	オイル・ブレーキ							
	1. 油量点検	○	○					
	2. ブレーキバルブ及びホイールシリンダ機能点検	○	○					
	3. ホイール・シリンダーオーバーホール		○	カップ・シート及びブーツは交換				
	4. ブレーキバルブのオーバーホール		○	リペア・キット交換				
	5. ブレーキ・オイル交換		○	約2L				
	エアブレーキ							
	1. 排気音と空気圧力点検	○	○					
	2. エア漏れ点検	○	○					
	倍力装置							
装	1. エア・クレーナ詰まり点検	○	○					
	2. 油密及び気密点検		○					
	3. チェックバルブ及びリレー・バルブの機能点検		○					
	ブレーキ・ドラム及びブレーキ・シュー							
	1. ドラムとライニングの隙間点検		○	隙間の基準値 0.3～0.4mm	mm			
	2. シュー摺動部分及びライニング摩耗点検		○	ライニング厚さ	mm			
				呼称寸法 18mm				
				摩耗限度 10mm				
	3. ドラムの摩耗及び損傷の有無		○	ドラム径、呼称寸法 410mm	mm			
				摩耗限度 4mm				

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 備時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
動 力 伝 達 装 置	パワーシフト・トランスミッション							
	1. オイル量点検	○	○					
	2. オイル・クリーナ詰まり点検		○					
	3. 油漏れ点検	○	○					
	4. トルコン・オイル交換		○	85L				
	プロペラ・シャフト							
	1. 連結器の緩み点検	○	○					
	2. プロペラシャフト振れ点検		○					
	3. スプライン部のがた点検		○					
	4. プロペラシャフト・ジョイント及びヨーク へ給脂		○					
	デフレンシャル							
	1. 油漏れ点検	○	○					
	2. デフ・オイル交換		○	13L				
案 内 輪 装 置	ドライブシャフト							
	1. ねじれ及び亀裂点検		○	非破壊検査(PT)				
	その他							
	1. デフレンシャル・ケースなど換気孔清掃	○	○					
	2. 各部清掃	○	○					
原 動 機	ホイール							
	1. タイヤの亀裂及び損傷点検	○	○					
	2. クリップ・ボルト及びハブ・ボルトの 緩み点検	○	○					
	3. リム・サイド・リング及びホイールデスク の損傷点検	○	○					
	4. ベアリングがた点検		○					
	5. 案内輪軸受梁及び車軸の損傷点検			非破壊検査(PT)				
	6. ベアリング脱着点検、ベアリング・グ リース交換							
	7. オイル・シール交換							
	8. タイヤ空気圧力点検	○		タイヤ空気圧力:720kPa	kPa			
機	本体							
	1. かかり具合及び異音点検	○	○					
	2. 低速及び加速状態点検	○	○	アイドリング回転数 880～420rpm	rpm			
	3. 排気状態点検	○	○	排気が無色であること				
	4. エア・クリーナ・エレメント状態点検	○	○	ドライ式のみ清掃				
	5. シリンダ・ヘッド及びマニホールド 各部締付け点検		○	ヘッド締付トルク 215N・m マニホールド締付トルク 24.5N・m				
	6. 圧縮圧力点検		○					
	7. 弁隙間点検		○	バルブ クリアランス				
				吸気弁 0.3mm	mm			
				排気弁 0.5mm	mm			

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
原	潤滑装置							
	1. 油洩れ点検	○	○					
	2. オイル汚れ点検	○	○					
	3. オイル量点検	○	○					
	4. オイル・クリーナの詰まり点検		○					
動	5. エンジン・オイル交換		○					
	燃料装置							
	1. 燃料の量点検		○					
	2. 燃料洩れ点検		○					
	3. 噴射ノズル噴射圧力及び噴霧状態 点検		○	噴射開始圧力 整備基準 22.45MPa	MPa			
機	4. 供給ポンプ機能点検		○					
	冷却装置							
	1. 水漏れ点検	○	○					
	2. 水量点検	○	○					
	3. ラジエータ・キャップ機能点検	○	○					
機	4. ラジエータ・キャップ装着状態点検	○	○					
	5. ファン・ベルトゆるみ及び損傷点検	○	○	ベルトのタワミ量 10～15mm	mm			
	その他							
	1. 冷却水比重点検	○	○	凍結温度 -38℃	℃			
	2. フューエル・タンク内部沈殿物排出							
機	3. フューエル・フィルタ沈殿物排出		○					
	4. フューエル・フィルタ・エレメント交換		○					
	5. 燃料系統オーバーフロー・バルブ点検							
	6. エア・フィルタ・エレメント点検交換		○					
	7. フル・フロー・オイル・フィルタ・エレ メント 交換		○					
機	8. バイパス・オイル・フィルタ・エレメント交換		○					
	9. オイル・クーラ・コア洗浄		○					
	10. エンジン・マウンティングクッション ラバーへたり点検		○					
	保安部品							
	1. フューエル・ホース点検交換		○					
電	始動装置							
	1. ピニオンカム具合点検	○	○					
	充電装置							
	1. 充電作用点検	○	○					
	バッテリー							
気 設 備	1. 液量点検	○	○					
	2. 液比重点検(1. 22以下充電)	○	○	液比重				

記 号	点検 良好	調 整	締 付	取 替	分 解	オーバ ホール	修 理	脱 着	清 掃	給 油 液補充	取 付	取 外	研 磨	測 定	板 金	塗 装	溶 接
	V	A	T	X	W	O H	△	D	C	L	S	R	G	K	B	P	E

点 検 整 備 項 目		点検整備 時期		判 定 基 準	測定値 又は 調整値	点検・整備 記号 (内容)		
		一 般 検 査 整 備	重 要 部 分 解 整 備					
電 気 設 備	電気配線							
	1. 接続部ゆりみ及び損傷点検	○	○					
	その他							
そ の 他	1. ストップ・スイッチの点検	○	○					
	灯火装置							
	1. 作用点検	○	○					
の	2. 汚れ及び損傷点検	○	○					
	警音機							
	1. 作用点検	○	○					
一 般								
	エキゾーストパイプ							
	1. 取り付け緩み及び損傷点検	○	○					
	2. マフラー機能点検	○	○					
他								
	エア・コンプレッサ							
	1. エア・タンク凝水点検	○	○					
	2. エア・クリーナ詰まり点検	○	○	エンジン吸気用と兼用				
一 般	3. コンプレッサ・プレッシャ・レギュレータ バルブ及びアンローダ・バルブ機能 点検	○	○					
	4. 空気圧力点検	○	○	基準圧力 590～685kPa 460kPa以下 発車不可	入圧 kPa 切圧 kPa			
一 般	車枠及び車体							
	1. ドア・ロック機能点検	○	○					
	2. 緩み及び損傷点検	○	○					
そ の 他	その他							
	1. 各部給油脂状態点検	○	○					
	2. エア・タンクのチェック・バルブ交換							
	3. スピードメーターケーブルの給油	○	○	エンジンOIL数滴				
一 般								

基地構内走行時の検査項目

別紙3

令和 年 月 日

項番	検 査 事 項	検査結果
①	原動機を作動させ、かかり具合が良好であること。	
②	原動機作動後、異音の発生が無いこと。	
③	アイドリング状態で、マフラーからの排気が無色に近いこと。	
④	低速(5km/h)からのブレーキの効き具合が良好であること。	
⑤	25km/hまで加速し、加速状態が良好であること。	
⑥	25km/hからのブレーキの効き具合が良好であること。	
⑦	加速時に、車両連結状態が良好であること。	
⑧	加速時に、マフラーからの排気状態が良好であること。	
⑨	走行中に異音の発生が無いこと。	
⑩	構内走行後、各部オイル周りからのオイル漏れが無いこと。	
⑪	構内走行後、冷却装置周りからの冷却水漏れが無いこと。	
⑫	構内走行後、燃料系統からの燃料漏れが無いこと。	

※ 検査結果は、「良・否」又は「有・無」で記入すること。

支給品一覧				
牽引車整備				
牽引車1号車及び2号車				
部品名	型式	数量	単位	備考
オイルエレメント	15274-99285	1	個	
オイルエレメント	15274-99289	1	個	
フューエルフィルターエレメント	16444-99028	1	個	
タペットカバー	13270-97004	10	個	
シール(シャフト用)	38212-90006	4	個	
シール(ハブ用)	43090-90000	4	個	
ガスケット(シャフト用)	38165-90000	4	個	
リペアキット(ホイールシリンダー用)	44112-90326	4	個	
ブレーキホース	46201-Z2008	2	個	
ガスケット(ブレーキホース取付用)	01351-22124	2	個	
ラバーシール(噴射ノズル用)	16699-96000	10	個	
ガスケット(噴射ノズル用)	01351-21104	22	個	
ガスケット(噴射ノズル用)	16635-96000	10	個	
ガスケット(エンジンオイル用)	01351-21244	1	個	
ガスケット(デフオイル用)	01351-22244	4	個	
ガスケット(ホイールシリンダー油圧配管用)	01351-22144	8	個	
リペアキット(エアマスター)	9323-1018	3	個	
エンジンオイル	コスモSAE10W30	35	L	
デフオイル	コスモSAE90	30	L	
トルコンオイル	コスモATF2	85	L	
ブレーキホースオイルフルード	日産ディーセルND3	2	L	

令和 年 月 日

再委託承諾願

札幌市交通事業管理者
交通局長 芝井 静男 様

住 所
受託者 商号又は名称
職 ・ 氏名 印

業 務 名

履 行 期 間	着手 令和 年 月 日 完了 令和 年 月 日		
業 務 概 要			
再委託に付する業務	再委託先住所及び商号又は名称（職・氏名含む）	電話番号等	

※再委託する事項については具体的に記載すること。（例：構造設計、数量積算など（但し総合的企画判断は除く））

上記の事項について承諾をお願いします。

上記事項の再委託について承諾してよろしいか。 令和 年 月 日	課長	係長	係

業務着手届

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長 芝井 静男

受託者	住 所	印
	商号又は名称	
	職・氏名	

業務名 _____

上記業務は、 年 月 日に着手したのでお届けします。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業務工程表

年 月 日

札幌市交通事業管理者
交通局長 芝井 静男

受託者	住 所 商号又は名称 職・氏名	印
-----	-----------------------	---

業務名 _____

履行期間	着 手	年 月 日
	完 了	年 月 日

上記業務について、別紙の工程表により実施しますので、承認願います。

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

工程表

[illegible]

業務主任経歴書

業務名

業務主任（氏名）（ 歳）

1 職歴、法令による免許、資格

取 得 年 月 日	免 許 ・ 資 格

2 最近の主な業務経歴

履 行 期 間	業 務 内 容	発注者

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

受託者 住 所
商号又は名称
職 ・ 氏 名

印

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

業 務 完 了 届		
年 月 日		
札幌市交通事業管理者		
交通局長 芝井 静男		
住 所		
受託者 商号又は名称		
職・氏名		印
業務名		
上記業務は, 年 月 日に完了したのでお届けします。		

備考 札幌市競争入札参加資格者（物品・役務）は、電子メールによる提出（押印不要）を可とする。送信先等の提出方法は札幌市交通局の指示に従うこと。

-----（以下、札幌市交通局使用欄）-----

受 付	年 月 日	完了を確認した職員 (氏名)	印
-----	-------	-------------------	---

課長	係長	係

この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、 年 月 日に検査を実施してよろしいか。		
検査員 （役職・氏名）		

牽引車整備

仕様書番号 札交車24第3147号

金 円

総括表

名 称	仕 様	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
総括表						
直接人件費		式	1			
直接物品費		式	1			
直接業務費						
業務管理費		式	1			
業務原価						
一般管理費等		式	1			
業務価格						
再 計						
消費税相当額		式	1			
保守業務委託費						

牽引車整備

第1号内訳書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
牽引車整備1号車	一般検査整備					
専門技術者	(保全技師Ⅱ)		時間			
業務責任者	(保全技師Ⅰ)		時間			
業務要員1	(保全技術員)		時間			
業務要員2	(保全技師補)		時間			
小 計						
牽引車整備2号車	一般検査整備					
専門技術者	(保全技師Ⅱ)		時間			
業務責任者	(保全技師Ⅰ)		時間			
業務要員1	(保全技術員)		時間			
業務要員2	(保全技師補)		時間			
直接人件費計						

牽引車整備

第2号内訳書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
1 直接物品費						
直接物品費		1	式			
直 接 物 品 費 計						